

「SWGs (Sustainable Well-being Goals) ※フェス 2026」に登壇しました

このたび、日本経済新聞社メディアビジネスが主催する「SWGs(Sustainable Well-being Goals)フェス 2026」において、森永乳業 取締役 常務執行役員 コーポレート戦略本部長の久野 浩子がパネルディスカッションに登壇しました。

※「SWGs(Sustainable Well-being Goals)」とは

SWGs は、SDGs の次なる国際アジェンダ候補として提唱されている概念で、「人」「社会」「地球」が調和し、将来世代に正の遺産を引き継ぐことを目指しています。当社は Well-being Initiative の参画企業として、SWGs の趣旨に賛同し、ウェルビーイングの考え方を経営や事業活動に取り入れる取り組みを進めています。

当日のパネルディスカッションでは、「SWGs の新しい概念-FR(Future Generations Relations) 各社の事例紹介」をテーマに、当社含む 3 社が登壇し、FR 活動の各社事例紹介、活動を通じて社内外に起きた変化、活動を加速させる仕組みづくりなどについて意見を交わしました。久野は、人生のさまざまなステージに寄り添う商品を提供する食品メーカーとして、「食」を通じたウェルビーイングの考え方に触れるとともに、将来世代と経営層の双方向の対話を重視した活動で起きた社内の変化などについて紹介しました。



パネルディスカッションの様子(久野本部長)

<アーカイブ配信視聴のお申込みはこちら>

<https://events.nikkei.co.jp/80789/>

* 視聴期間中(3月26日(木)正午~4月26日(日)) / 申込み制・無料

森永乳業グループは、2023年に「ウェルビーイングステートメント」を策定・公表し、私たち(森永乳業グループ社員)と人びと(お客さまを含む国内外の生活者)のウェルビーイング向上に取り組んでいます。このステートメントのもと、同年に企業コンソーシアム「Well-being Initiative」に参画し、2025年10月には、SDGsに続く国際アジェンダの候補として、「SWGs(Sustainable Well-being Goals)」宣言を、参画企業と共同発表しました。

今後も、企業活動全体の中でウェルビーイングの浸透を図り、実践していくことで、私たちや人びとのかかがやく“笑顔”の実現を目指してまいります。